



## 2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年1月30日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社メイテックグループホールディングス

コード番号 9744 URL <https://www.meitecgroup-holdings.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上村 正人

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理・財務・経営管理担当 (氏名) 山下 徹 TEL 050-3033-0945

配当支払開始予定日 -

決算補足説明資料作成の有無： 有

決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	100,398	5.1	15,212	6.2	15,253	6.4	9,801	△0.0
2024年3月期第3四半期	95,497	7.7	14,327	15.7	14,335	15.2	9,804	15.5

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 9,901百万円 (0.1%) 2024年3月期第3四半期 9,895百万円 (14.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	126.95	-
2024年3月期第3四半期	125.11	-

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	84,898	45,397	53.5
2024年3月期	90,761	47,696	52.6

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 45,397百万円 2024年3月期 47,696百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	-	44.00	-	70.00	114.00
2025年3月期	-	88.00	-	-	-
2025年3月期(予想)	-	-	-	97.00	185.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

2025年3月期配当金の内訳 普通配当 155円00銭 記念配当 30円00銭 (創業50周年記念配当)

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	133,300	5.0	18,200	3.1	18,300	3.6	11,900	△3.6	154.13

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更： 無

新規 一社 （社名） 除外 一社 （社名）

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期3Q	78,000,000株	2024年3月期	78,000,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	792,998株	2024年3月期	792,507株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期3Q	77,207,356株	2024年3月期3Q	78,360,674株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。実際の業績等に影響を与える可能性のある重要な要因には、既に公表している有価証券報告書等で記載した「事業等のリスク」に係る事項があります。なお、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	5
(継続企業の前提に関する注記) .....	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	5
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	5
(セグメント情報等の注記) .....	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記) .....	7

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間(9ヶ月間:2024年4月1日~2024年12月31日)においては、緩やかな景気回復が続く一方で、不安定な海外情勢、資源価格等の上昇なども続いており、景気の先行きは不透明な状況で推移しました。

当社グループの連結売上高9割超を占めるエンジニアリングソリューション事業を担うメイテック(MT)、メイテックフィルダーズ(MF)では、主要顧客である大手製造業各社が、次代を見据えた技術開発投資を進められたことから、受注は堅調に推移しました。中長期の成長を見据え、厳しい採用環境の中、品質を堅持した積極採用を継続した結果、2024年12月末のエンジニア社員数(MT・MFの合計)は、12,365名(前年12月末比▲42名、▲0.3%)と、概ね前年同期並みとなりました。このような状況下、受注に応え、新入社員および既存社員の配属を促進した結果、稼働人員数の増加と稼働率の向上を両立しました。また、時間外労働の増加等により、稼働時間は前年同期比で若干増加しました。

その結果、連結売上高は、前年同期比49億1百万円(5.1%)増収の1,003億98百万円となりました。連結売上原価は、エンジニア社員の増員に伴う労務費増加等により、前年同期比34億69百万円(5.0%)増加の723億46百万円、連結販売費及び一般管理費は、前年同期比5億46百万円(4.4%)増加の128億39百万円となり、その結果、連結営業利益は、前年同期比8億85百万円(6.2%)増益の152億12百万円となりました。連結経常利益は、前年同期比9億18百万円(6.4%)増益の152億53百万円となりました。

なお、2025年3月期中間期に当社所有の大型研修施設の利用停止を決定し、6億20百万円の減損損失を計上したため、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比2百万円(0.0%)減益の98億1百万円となりました。

詳細につきましては、TDnetおよび弊社ウェブサイトで本日公表している「2025年3月期第3四半期決算説明資料」を参照下さい。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### ① エンジニアリングソリューション事業

エンジニアリングソリューション事業、特に中核事業のエンジニア派遣事業においては、稼働人員数の増加と稼働率の向上を背景に、売上高は、前年同期比48億96百万円(5.2%)増収の994億3百万円となりました。営業利益は、前年同期比9億92百万円(7.1%)増益の149億53百万円となりました。

稼働率(全体)については、MTは98.0%(前年同期97.3%)、MFは96.7%(前年同期94.6%)と前年同期で増加しました。稼働時間については、MTは8.35h/day(前年同期8.29h/day)、MFは8.21h/day(前年同期8.18h/day)と前年同期で若干増加しました。

#### ② エンジニア紹介事業

エンジニアに特化した職業紹介事業を行っている株式会社メイテックネクストにおいては、紹介決定数の減少などにより、売上高は、前年同期比12百万円(1.3%)減収の10億4百万円、営業利益は効率向上で前年同期比33百万円(10.8%)増益の3億43百万円となりました。

#### ③ その他

当社メイテックグループホールディングスのグループ運営に関する事業においては、売上高は76億79百万円、営業利益は71億9百万円となりました。

### (2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末(2024年12月31日)の資産合計は、前連結会計年度末(2024年3月31日)比で58億62百万円減少し、848億98百万円となりました。これは、現金及び預金の減少に伴い流動資産が前連結会計年度末比で58億35百万円減少した事が要因です。なお、現金及び預金の減少は、賞与支給や未払法人税等の納付、配当支払などが主因です。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末比で35億63百万円減少し、395億円となりました。これは、流動負債が前連結会計年度末比で37億40百万円減少した事が要因です。なお、流動負債の減少は、賞与支給に伴う賞与引当金の減少などが主因です。

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末比で22億99百万円減少し、453億97百万円となりました。これは、当期の経営成績の結果による親会社株主に帰属する四半期純利益の獲得に、配当金の支払の影響が相殺された事などが主因です。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	52,744	46,110
受取手形及び売掛金	18,215	18,184
仕掛品	174	285
未収消費税等	2,432	2,324
その他	1,203	2,030
貸倒引当金	△4	△4
流動資産合計	74,767	68,931
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,005	2,636
その他(純額)	1,650	1,510
有形固定資産合計	4,656	4,147
無形固定資産		
その他	403	337
無形固定資産合計	403	337
投資その他の資産		
繰延税金資産	9,356	9,312
その他	1,592	2,189
貸倒引当金	△15	△20
投資その他の資産合計	10,933	11,482
固定資産合計	15,993	15,966
資産合計	90,761	84,898
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払法人税等	3,674	3,089
役員賞与引当金	131	70
賞与引当金	10,612	5,370
その他	11,373	13,520
流動負債合計	25,791	22,050
固定負債		
退職給付に係る負債	17,273	17,449
固定負債合計	17,273	17,449
負債合計	43,064	39,500
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	1,259	1,259
利益剰余金	43,554	41,003
自己株式	△1,691	△1,693
株主資本合計	48,122	45,569
その他の包括利益累計額		
土地再評価差額金	△662	△508
退職給付に係る調整累計額	236	336
その他の包括利益累計額合計	△425	△172
純資産合計	47,696	45,397
負債純資産合計	90,761	84,898

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## (四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	95,497	100,398
売上原価	68,877	72,346
売上総利益	26,619	28,052
販売費及び一般管理費	12,292	12,839
営業利益	14,327	15,212
営業外収益		
受取利息	0	6
助成金収入	19	26
還付加算金	—	7
その他	11	12
営業外収益合計	31	52
営業外費用		
貸倒引当金繰入額	—	6
貸倒損失	0	2
コミットメントフィー	2	1
その他	21	1
営業外費用合計	23	11
経常利益	14,335	15,253
特別損失		
固定資産除却損	2	0
減損損失	3	620
特別損失合計	6	621
税金等調整前四半期純利益	14,329	14,632
法人税等	4,525	4,831
四半期純利益	9,804	9,801
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,804	9,801

## (四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	9,804	9,801
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	90	99
その他の包括利益合計	90	99
四半期包括利益	9,895	9,901
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,895	9,901

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	272百万円	219百万円

## (セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	エンジニアリング ソリューション事 業	エンジニア 紹介事業	その他	
売上高				
外部顧客への売上高	94,503	994	—	95,497
セグメント間の内部売上高又は振替高	3	23	2,526	2,553
計	94,506	1,017	2,526	98,050
セグメント利益	13,960	309	2,367	16,637

(注) 「その他」の区分は持株会社である当社であり、主にグループ会社の経営管理及び不動産管理事業であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	16,637
セグメント間取引消去	△2,310
四半期連結損益計算書の営業利益	14,327



## II 当第3四半期連結累計期間(自2024年4月1日至2024年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	エンジニアリングソリューション事業	エンジニア紹介事業	その他	
売上高				
外部顧客への売上高	99,400	998	—	100,398
セグメント間の内部売上高又は振替高	2	5	7,679	7,687
計	99,403	1,004	7,679	108,086
セグメント利益	14,953	343	7,109	22,405

(注) 「その他」の区分は持株会社である当社であり、主にグループ会社の経営管理及び不動産管理事業であります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	22,405
セグメント間取引消去	△7,192
四半期連結損益計算書の営業利益	15,212

## (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

## 税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。